

日看大協第 15-3 号  
(日看大協第 15 号と 15-2 号の改訂版)  
平成 29 年 6 月 5 日

一般社団法人 日本看護系大学協議会 会員校  
社員 (=代表者) 各位

一般社団法人日本看護系大学協議会  
看護学教育質向上委員会 委員長 萱間真美



## 平成 29 年度 看護学教育質向上委員会研修会申込終了のお知らせ

謹啓

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より日本看護系大学協議会にご支援・ご協力を賜り、深謝申し上げます。

5 月 16 日付 (公文書、日看大協第 15 号) ならびに 6 月 2 日付 (同、日看大協大 15-2 号) で、「実習指導にあたる教員のための FD 企画ワークショップ; 多様化する実習に対応するために」(7 月 2 日(日)開催、看護学教育質向上委員会主催) の開催と申込の人数制限について案内をさしあげております。

お陰様で大変好評をいただき、5 月末日の段階で既にお申し込みが定員の 100 名に、本日 6 月 5 日(月) 午前 9 時で追加増員 30 名、計 130 名に達しました。定員に達したため申込みを終了させていただきます。

### ■大切なお願い

既に申し込みが確定している会員校様につきましては、参加をキャンセルされる場合は速やかにお知らせ下さい。やむなく参加を辞退された方々が約 30 名ほどいらっしゃいます。ご配慮いただければ幸いです。

会員校の皆様にはご迷惑をお掛けしましたことお詫びを申し上げますとともに、今後、第 2 回の研修会も企画する予定となっておりますので、何卒ご理解の上ご協力賜りますようお願い申し上げます。

謹白

日看大協第 15-2 号  
(日看大協第 15 号の改訂版)  
平成 29 年 6 月 2 日

一般社団法人 日本看護系大学協議会 会員校  
社員 (=代表者) 各位

一般社団法人日本看護系大学協議会  
看護学教育質向上委員会 委員長 萱間真美



## 平成 29 年度 看護学教育質向上委員会研修会の申込の人数制限について

謹啓

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より日本看護系大学協議会にご支援・ご協力を賜り、深謝申し上げます。

5 月 16 日付 (公文書、日看大協第 15 号) で、「実習指導にあたる教員のための FD 企画ワークショップ; 多様化する実習に対応するために」(7 月 2 日(日)開催、看護学教育質向上委員会主催)の開催について案内をさしあげております。

お陰様で大変好評をいただき、5 月末日の段階で既にお申し込みが定員の 100 名に達しました。この為、誠に勝手ではございますが 6 月 1 日以降のお申込みに関しましては一校につき 1 名様までのお申込みとさせていただきます。

また今後、会場の関係上やむなく参加自体をお断りするケースもございますことも、合せてご理解いただけますよう重ねてお知らせ申し上げます。

5 月末までに既に申し込みをされた会員校様につきましては、上記をご理解いただきお申込みをキャンセルされる場合はすみやかにお知らせいただけますと幸いです。

会員校の皆様にはご迷惑をお掛けしましたことお詫びを申し上げますとともに、今後、第 2 回の研修会も企画する予定となっておりますので、何卒ご理解の上ご協力賜りますようお願い申し上げます。

謹白

日看大協第 15 号  
平成 29 年度 5 月 16 日

一般社団法人 日本看護系大学協議会 会員校  
社員（＝代表者） 各位

一般社団法人日本看護系大学協議会  
看護学教育質向上委員会 委員長 萱間真美



## 平成 29 年度 看護学教育質向上委員会研修会のご案内

「実習指導にあたる教員のための FD 企画ワークショップ；多様化する実習に対応するために」

謹啓

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より日本看護系大学協議会にご支援・ご協力を賜り、深謝申し上げます。

このたび、「実習指導にあたる教員のための FD 企画ワークショップ；多様化する実習に対応するために」（看護学教育質向上委員会主催）を開催することとなりました。近年、臨地実習の指導における問題は性質を変え、実習内容（大学院での実習を含む）、実習体制、大学と施設との関係性、学生自身の課題など多くの要因が絡み合っております。これらの状況から本委員会では「看護系大学の教員が実習指導のための FD 企画ができること」を目的に、会員校向けに実習指導における困難状況を素材とした、FD 企画についての研修会を開催することとなりました。つきましては、会員校からご出席を賜りたく存じます。できるだけ多くの方々にご参加賜りたく、お忙しい時期とは存じますが何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

### 1. 日時と内容：平成 29 年 7 月 2 日（日）10 時～16 時

実習指導における困難事例（ハラスメントに関する事例、実習調整が困難な事例、学生指導に苦慮した事例など）を素材とした FD 企画に関する講義・演習

#### 1) 10 時～11 時 40 分：講義：多様な実習における困難の体験と FD の必要性

[日野原ホール（地下 1 階）]

#### 2) 13 時～16 時：演習：FD 企画のための事例検討を中心としたグループワーク

[3 2 1 0（2 階）]

### 2. 会場： 聖路加国際大学 大村進・美枝子記念 聖路加臨床学術センター

1) 午前の部：日野原ホール（地下 1 階）

2) 午後の部：3 2 1 0（2 階）

〒104-0045 東京都中央区築地 3-6

<http://www.luke.ac.jp/>

### 3. 対象者：

会員校に所属している教職員で、FD 企画を行う立場にある方、研修会参加後に各大学でFD などの研修会などを企画しようと思われている教職員の方、実習指導を主に行っている教員の方、臨床指導者、実習指導においてリーダー的な立場の方

### 4. 参加料：無料

### 5. 定員： 100 名 (5 月末日で既にお申し込みが定員の 100 名に達しました)

追加で 30 名の申込を受け付けます。6 月 1 日以降のお申し込みに関しましては一校につき 1 名様までのお申込みとさせていただきます。

また今後、会場の関係上やむなく参加自体をお断りするケースもございますことも、合せてご理解いただけますよう重ねてお知らせ申し上げます。

会員校の皆様にはご迷惑をお掛けしましたことお詫びを申し上げますとともに、今後、第 2 回の研修会も企画する予定となっておりますので、何卒ご理解の上ご協力賜りますようお願い申し上げます。

#### 《5 月末までに既に申し込みをされた会員校様》

上記をご理解いただきお申込みをキャンセルされる場合はすみやかにお知らせいただけますと幸いです。

### 6. お申し込み方法：

6 ページの申込書に必要事項をご記入頂き、下記まで FAX または E-MAIL でお申し込みください。

日本看護系大学協議会事務局 看護学教育質向上委員会

FAX: 03-6206-9452

E-mail: office@janpu.or.jp

**申込期限：定員 130 名に達し次第締め切らせて頂きます。**

#### ■お問い合わせ先

お問い合わせは下記メールアドレスまで、メールをお送りください。

一般社団法人日本看護系大学協議会 事務局 看護学教育質向上委員会

E-mail: office@janpu.or.jp

FAX : 03-6206-9452

#### ■ご注意事項

昼食について

会場付近には飲食店がございません。校舎内での飲食ができますので、お弁当などをご持参されることをお勧めいたします。

## 開催地周辺図

### 【大村進・美枝子記念 聖路加臨床学術センター】

〒104-0045 東京都中央区築地 3-6

<http://www.luke.ac.jp/>

### 【地下鉄】

東京メトロ日比谷線築地駅下車（3,4番出口）徒歩5分 \*エレベーターは2番出口にあります。

東京メトロ有楽町線新富町駅下車（6番出口）徒歩7分 \*エレベーターは1番出口にあります。

### 【バス】

東15番—東京駅八重洲口 深川車庫行 聖路加病院前下車 ★公共交通機関にてご来場ください。



\* 1階にタリーズコーヒーがある建物です。

一般社団法人 日本看護系大学協議会  
看護学教育質向上委員会研修会プログラム

「実習指導にあたる教員のためのFD企画ワークショップ  
；多様化する実習に対応するために」

日 時：平成29年7月2日（日）10：00～16：00

場 所：聖路加国際大学 日野原ホール／2階3210

**【午前の部】**

1. 実習指導をめぐる困難とFD企画の考え方

看護学教育質向上委員会 委員長

聖路加国際大学大学院看護学研究科 萱間 真美 氏

2. 看護学教育で養成が求められる人材像

千葉大学大学院看護学研究科附属看護実践研究指導センター

和住 淑子 氏

3. 多様化する学生への対応

関西国際大学保健医療学部看護学科 高見沢 恵美子 氏

4. 施設と共同で作り出す看護学実習

東京医療保健大学 宮本 千津子 氏

**【午後の部】**

5. 事例検討を中心としたグループワーク

## 5月末日で既にお申し込みが定員の100名に達しました

追加で30名の申し込みを受け付けます。6月1日以降のお申込みにしましては一校につき1名様までのお申込みとさせていただきます。

また今後、会場の関係上やむなく参加自体をお断りするケースもございますことも、合せてご理解いただけますよう重ねてお知らせ申し上げます。

会員校の皆様にはご迷惑をお掛けしましたことお詫びを申し上げますとともに、今後、第2回の研修会も企画する予定となっておりますので、何卒ご理解の上ご協力賜りますようお願い申し上げます。

### 《5月末日までに既にお申し込みをされた会員校様》

上記をご理解いただきお申込みをキャンセルされる場合はすみやかにお知らせ頂けると幸いです。

## 平成29年7月2日(日) 10-16時開催 JANPU 看護学教育質向上委員会 研修会参加申込書(追加30名)

返信用 FAX/メール送付先 03-6206-9452 / office@janpu.or.jp

一般社団法人 日本看護系大学協議会事務局 宛

**\*FAX または E-MAIL でお申し込みください。定員 130 名に達し次第締め切らせて頂きます。**

### ■研修会内容：

実習指導における困難事例（ハラスメントに関する事例、実習調整が困難な事例、学生指導に苦慮した事例など）を素材としたFD企画に関する講義・演習

### ■会場：

聖路加国際大学 大村進・美枝子記念聖路加臨床学術センター 日野原ホール/2階 3210

### ■参加費：無料

### ■追加定員：30名

申込日 平成29年 月 日

学校コード \_\_\_\_\_ (封筒宛名のカッコ内4桁の数字です)

貴学校名 \_\_\_\_\_

平成29年度 看護学教育質向上委員会研修会 10時～16時		
	御氏名(職位)	ご連絡先(E-mail、TEL)
1		